

科学技術の進歩と憲法

－ バイオエシックスの視座から－

木村 利人

はじめに：生命操作時代の「いのち」「人権」「国民」

I. 環境破壊 Genocide の悲劇

1. 意図的な「環境破壊」と生物化学兵器—枯葉作戦 (ベトナム)
2. ヒトゲノム解析プロジェクトとヒロシマ・ナガサキ (日本)

II. 生命尊厳の根拠 Life Manipulation の規制

1. 先端医科学技術と国際公共政策としてのガイドライン (スイス)
2. 生殖補助医療、臓器移植、脳死、ホスピスケア、遺伝子操作。

III. 未来文明への Imagination

1. Harvard 大学の憲法セミナーと Science Fiction (アメリカ)
2. Legal Fiction による社会変革

IV. IT 時代の Privacy

1. 健康情報を知る権利 (BRCA1, Huntington's Cholea)
2. 健康情報管理者による守秘義務
3. Technoethics への発想

おわりに：未来 Generation の人権と法の支配